



vol.132

わかくさ



【わかくさ竜間リハビリテーション病院 先進機器 医療用BMI（手指タイプ）】

TOPICS

- わかこうかいクリニック 名誉院長就任のご挨拶
- 若草第一病院 救急科 着任医師のご紹介
- 竜間之郷 健康教室のご紹介

社会医療法人 **若弘会**

Wakakoukai Health Care Corporation



この度、2025年7月1日付で、わかこうかいクリニック 名誉院長・浪速肝臓研究所 所長を拝命しました。

大阪市立大学第三内科から2005年に兵庫医科大学に赴任し、退職後は大阪公立大学特任教授、加納総合病院名誉院長を務めておりました。専門は、肝臓病・代謝異常やサルコペニア※1です。わかこうかいクリニックにおいて、週3回（月、水、土）午前中に、肝疾患や栄養療法の専門外来を担当いたします。私の外来では、全身の筋肉量や脂肪量、肝臓の線維化や脂肪肝の程度を正確に把握し、その情報をもとに患者さんへの診療や指導を行います。

これらの測定値は、肝疾患や代謝異常の患者さんのQOLや予後に影響を及ぼすとされています。

しかし、現状では測定機器が普及していないため、実臨床にほとんど活用されていません。

今回、当院に下記の機器が導入され、検査体制が整いました。さらに、大阪公立大学松本准教授による栄養指導の枠を新設し、患者さんの食事の評価や個別指導に繋がりたいと考えております。

※1 加齢や疾患に伴って能力や身体機能が低下する状態

体組成計
In Body 970S



超音波骨密度測定装置
CM 300



肝硬度計
FibroScan mini 430



浮腫の有無、筋肉量や脂肪量を測定できる

サルコペニア、肥満症の診断

足の骨のカルシウム量が測定できる

骨粗鬆症の診断

肝臓の硬さや肝脂肪の程度が定量化できる

肝硬変の診断や脂肪肝の有無

これらの機器を使って分かることは



1

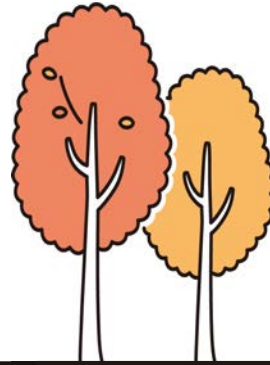
体組成計

肥満の方に体脂肪量に基づいた指導ができ、患者さんはその効果を数値の変化で実感できます。また、最近話題となっているサルコペニアは、この機器で測定する骨格筋指数で診断します。サルコペニアの患者さんに、両下肢の筋肉量を評価し、転倒骨折のリスクを指摘したり、運動して筋肉が1kg増えれば、頑張ったねと言えるわけです。

2

超音波骨密度測定装置

サルコペニアであれば、骨粗鬆症が高率に合併します。特に、閉経後の女性は骨密度の測定を行うべきです。



3

肝硬度計

肝硬度が定量化でき、肝線維化のステージと肝発がんリスクの推定が可能です。最近、糖尿病からの肝発がんが増えていますので、糖尿病で**ALT※2が30IU以上**の人は一度は肝硬度を測定すべきです。また、脂肪肝は、腹部超音波において肝腎コントラストを目安に医師の主観で診断されていますが、この機器を用いればCAP score※3として肝脂肪量の定量的評価が可能です。CAP scoreの数字によって、患者さんも治療効果を実感することができます。

※2 肝機能障害(肝脂肪、肝炎、肝硬変など)の指標

※3 肝臓の脂肪蓄積(脂肪肝)の程度

ご紹介いただきたい患者さんは

???

肝疾患

糖尿病や脂質異常症など
代謝性疾患

肥満

サルコペニア



このように、わかこうかいクリニックでは、肝疾患を中心に栄養・代謝に関する定量的評価や外来での栄養指導が可能ですので、是非ご紹介ください。また、検診で**ALT30IU以上**(ALTの正常値が45から30IUに厳しくなりました)の職員の方も、ご自身の健康増進のために一度専門医の指導を受けられては如何ですか？



(わかこうかい
クリニックHP)

最後に、浪速肝臓研究所について触れたいと思います。NPO法人わかくさの下部組織で、初代所長は、恩師の山本祐夫名誉教授が務められました。2009年にご逝去された後は、私も企画に加わり市民公開講座を開催してまいりました。今後は、この研究所を通じて、肝疾患の最新情報を一般の方々に届けることや肝臓研究の支援などを行いたいと存じます。今後の活動にご理解とご指導を宜しくお願い申し上げます。

救急科 着任医師のご紹介

5月1日より
院長補佐
救急センター特命顧問
として着任いたしました
まつやま たけし
松山 武
と申します。



昭和61年に奈良県立医科大学を卒業し、脳神経外科の道を歩みつつ、救命救急センターでの勤務に医師人生のほとんどを費やしてきました。ちょうど10年前に、当院で脳卒中センター長、副院長として勤務しておりました。救急医療、脳神経外科の医療に4年間携わったのちに、奈良に移り、救命救急センターでセンター長としてER及び3次救急に携わり、また総合病院の院長として病院経営に取り組んでいました。この度、再び当院で勤務することになり、懐かしい古巣に戻ってきたという感じで、とてもうれしく思っております。職員の方々、病院自体が変わっていないところ、変わったところも含めて、しっかり認識して力を合わせて組織横断的視点に立って職務を果たしたいと思っております。

また、救急センター特命顧問という職位を承りました。若草第一病院は東大阪で早くからERシステムを取り入れた先駆的病院です。当院の使命である断らない救急医療の実現と地域医療支援病院としても急性期医療の充実を進めるために、しっかり取り組んでいく所存です。

特に地域の方々に即座に大きな貢献ができるのは救急医療です。“どんなときでもまず一度診察をし、安心して帰ってもらえる病院”となるべく医療提供に尽力したいと思っています。まず救急科で救急搬送の患者さんを受け入れ、診察、検査を行い、各専門科へつなぎ、最適な急性期医療を提供すべく取り組んでおります。最近、高齢者の救急搬送が激増しています。発熱、尿路感染、誤嚥性肺炎、腰椎圧迫骨折、大腿骨骨折、熱中症など専門分野を特定しにくい疾患が多くを占めますが、しっかり対応していくのが、救急医療の変化への新たな任務と思っています。私自身の今までに培ってきた経験と、若草第一病院の歴史ある医療とを踏まえて、最良の質の高い医療と患者サービスの提供に尽力していく所存です。そのために地域の皆様と力を合わせて若草第一病院の使命を果たすべく取り組まなければならないと思っております。

若草第一病院
救急科・救急センター



竜間之郷 健康教室のご紹介

介護老人保健施設 竜間之郷
事務長 奥田 竜也

竜間之郷では、昨年より大東市社会福祉協議会や大東市地域包括支援センターからご依頼をいただき健康教室を開催しています。今年度は栄和町公民館と川中新町公民館で口腔ケア講座、三箇自治会館で認知症予防講座、北条人権センターで腰痛予防講座を行いました。どの講座も参加いただいた方に楽しみながら学んでいただけるように体験型での講座を心がけています。竜間之郷の言語聴覚士による口腔ケア講座では、咀嚼チェック用ガムを噛んでもらい、色の変化を見ながら口腔機能と飲み込みのチェックをしました。よく噛むということは認知症の発症リスクが低くなるとも言われています。

竜間之郷の作業療法士による認知症予防講座では回想法という技法を用いて、参加いただいた方々で昨夜の夕食のメニューを話してもらったり、1970年の万博開催時に自分が何をしていたかの昔話などをして頭の活性化を図ってもらいました。1970年の万博の話では、昔の事の方がよく覚えているとたくさん話をされる方もいました。一日に家族以外の多くの人と会話することが脳に良い刺激となり、認知症予防に繋がっていきます。

先述の内容と併せて老健をもっと知ってもらうために、「老健とはなにか」「老健を気軽に賢く活用するための秘訣」をお話しています。老健とは介護老人保健施設でここでは竜間之郷のことを指しています。多種多様なサービスがあるなかで参加者が不安に思っていることや疑問に感じていることが解消でき、その人に合ったサービスを受けてもらえることに繋がれば幸いです。

竜間之郷のご利用のお問い合わせや、健康教室のご依頼、その他問い合わせについても随時受け付けていますのでぜひご相談ください。



お問い合わせ先
電 話：072-869-0076（受付時間：平日 9：00～17：00）
メール：sato@wakakoukai.or.jp
担当者：奥田



医療用BMI (手指タイプ) のご紹介



この度、当院では2025年6月に手指の運動麻痺に対するリハビリテーション用医療機器として「医療用BMI（手指タイプ）」が導入され、7月から患者さんのリハビリテーションに活用されています。本稿では「医療用BMI（手指タイプ）」について、ご紹介させていただきます。

ブレイン・マシン・インターフェース 医療用BMI -Brain Machine Interface- とは？

かそせい
「**脳の可塑性**」という言葉をご存じでしょうか。

これは、脳が損傷を受けても、他の部位がその機能を補完したり、新たな神経回路を形成しようとする働きのことをいいます。BMI(ブレイン・マシン・インターフェース)は、この「脳の可塑性」という性質に着目した、新しいタイプのニューロリハビリテーション医療機器です。

どんな医療機器？



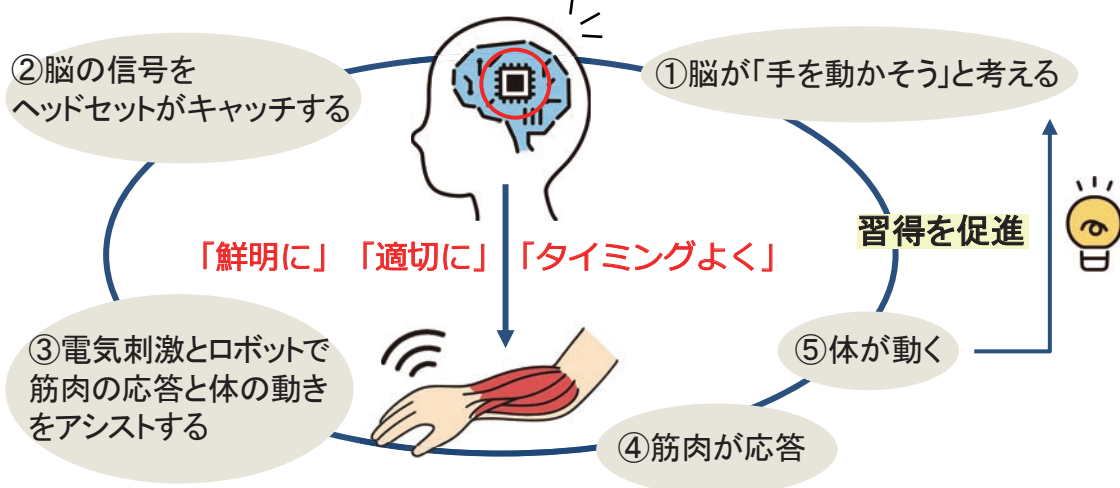
なるほど！

脳卒中などによる麻痺で手指が動かなくても、ご自身の手指を、「動かしたい！」という意思をヘッドセットが信号としてくみ取り、手指の動きを引き出すトレーニングが行えるということですね。さらに、訓練の様子をモニターでリアルタイムに確認できるのも大きな利点ですね。

どんな仕組み？

…生体信号に合わせたフィードバックを反復する
(脳や体からの反応を利用して、何度も練習を繰り返す)

脳卒中を発症すると、神経損傷によって麻痺が生じ、自分の思い通りに体を動かすのが難しくなります。BMIは頭皮上から得られる運動野近傍の生体信号(脳が体を動かそうとするときに出る電気のサイン)に合わせて、麻痺した体の動かし方を覚える“お手伝い”をします。



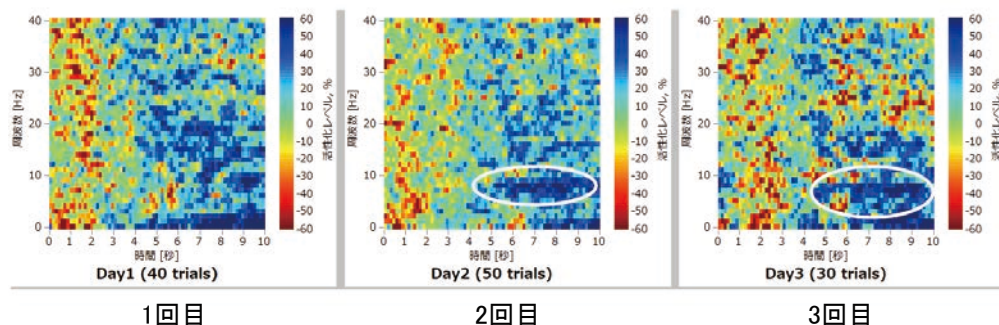
実際に効果はあるの？

脳卒中治療ガイドライン2021 (改訂2023)

「Brain-computer interface(BCI)を応用した訓練を、通常の上肢機能訓練に追加することを考慮しても良い」
(推奨度 C エビデンスレベル高)

…脳卒中治療ガイドラインに収載

うんどうやきんぼう
運動野近傍の生体信号のデータ



運動野の活性化が得られると、青く表示されます。

※使用効果には、症状の程度などにより個人差があることをご了承ください。



当院では昨年導入されたMELTz(メルツ) 手指リハビリテーションシステムとあわせ、脳卒中後の上肢機能回復のリハビリテーションに対して新たな選択肢を提供できると考えています。



睡眠薬

について ～オレキシン受容体拮抗薬～

睡眠に悩まれている方は多いのではないのでしょうか？

現在、日本人の3人に1人が不眠症状があるとされ、10～20人に1人が不眠症と診断されています。

↓ 不眠症状の主な3つの症状 ↓

1 寝つけない
＝入眠困難

2 夜中に目が覚める
＝中途覚醒

3 明け方に目が覚める
＝早期覚醒

不眠症は不眠症状により集中力が低下するなど日中の活動に支障がでることが特徴です。



睡眠薬を毎日服用することは転倒や転倒による骨折、認知機能の低下などのリスクが問題視されています。その一方で新しいタイプの睡眠薬が開発され、これらリスクの低減に寄与しています。近年、従来のベンゾジアゼピン系と言われる睡眠薬とは違う作用をする睡眠薬として「オレキシン受容体拮抗薬」が浸透しつつあります。今回は「オレキシン受容体拮抗薬」と呼ばれる睡眠薬を紹介します。

○オレキシンとは？

脳の覚醒を促す脳内物質です。これが脳内のオレキシン受容体にくっつくことで覚醒が起き、目が覚めた状態になります。

○オレキシン受容体拮抗薬の種類

現在発売されているオレキシン受容体拮抗薬は①ベルソムラ® ②デエビゴ® ③クービビック®の3種類です。どれも作用は同じですが、他のお薬と飲み合わせが悪いものもあります。常用しているお薬がある方は、必ず飲み合わせを医師や薬剤師にチェックしてもらいましょう。

○オレキシン受容体拮抗薬とは？

オレキシンの代わりに受容体にくっつくことで、覚醒作用をブロックし睡眠を誘発する睡眠薬です。この作用により中途覚醒(夜中に目が覚める)を防ぎ、自然な睡眠を促します。従来のベンゾジアゼピン系睡眠薬は睡眠のスイッチを入れる受容体に作用し、脳全体の活動を抑制して睡眠を誘発するので、オレキシン受容体拮抗薬はまったく新しいタイプの睡眠薬になります。

○睡眠薬を正しく使うために

自己判断で多く服用したり、寝付けないからと2回目を服用したりすると、夜中に転倒する危険に繋がります。医師の指示や用法用量を守って服用しましょう。睡眠薬の服用によって日中の眠気やふらつきが残る場合や、十分に睡眠をとっても日中の眠気が強い場合は医療機関に相談しましょう。

就寝前にリラックス時間をとること、規則正しい食事・運動などの質のよい睡眠がとれるような行動も効果的です。ご自身に合った睡眠薬の服用で安全でストレスのない睡眠習慣をつけましょう。

免疫不全食の提供

若草第一病院
栄養課

2024年12月より若草第一病院に血液内科が開設し、クリーンルームが設置されました。

そこで当院では、化学療法や移植で免疫機能が低下した患者さんに対し『免疫不全食』の提供を行っています。

免疫不全食とは、免疫機能が低下している方にも安全・安心で食事をとって頂けるように、「消費期限・賞味期限の厳守」「保存方法(温度管理)」「原料の確認」に細心の注意をはらっている食事のことです。

POINT

01

当院で調理の際に注意していること

- ・ 生野菜は提供しない
- ・ 加熱しない調味料は新しく開封したものを使用する(例:ドレッシングetc)
- ・ 加熱調理後、すぐに盛り付けしフタかラップをして適正温度で管理する
- ・ カットした後に消毒できない食材(例:トマトetc)は提供しない



POINT

02

避けるべき食品

・ハチミツ

(例: 焼き菓子・カレールウetc)

※ハチミツにはボツリヌス菌という食中毒菌を含んでいる可能性があり、ボツリヌス菌は加熱しても死滅しないため危険です。



・焼いた後にカットされているパン

(例: 食パンetc)

※衛生的か確認できないためです。



・ナチュラルチーズ

(例: モッツアレラ・カマンベールetc)

※ナチュラルチーズは、加熱処理されていません。プロセスチーズは加熱処理されているため摂取可能。



・家庭で調理した作り置き食品

※冷蔵庫で保管しても菌の増殖は抑えられません。



また、安心して生活をおくって頂けるよう退院してからの食事についての栄養指導等も行っています。

感染管理認定看護師(CNIC) の活動について

～冬季感染症から身を守る～

冬の感染症シーズン到来！

これから寒さの厳しい季節がやってきます。低温・低湿度を好むウイルスにとって、寒く空気が乾燥する冬は最適な環境です。代表的な感染症は、インフルエンザやノロウイルス等です。そのため、私たちCNICは、例年冬季感染症の流行期前にスタッフに向けた院内研修を実施し、感染拡大防止に取り組んでいます。

今年のテーマは 「ノロウイルス感染症について」です

ノロウイルスは、一年を通して発生するウイルスですが、乳幼児から成人までの幅広い年齢層に胃腸炎を引き起こします。主な症状は、突然の嘔吐や下痢・腹痛などです。そのため、嘔吐が発生した際は、ノロウイルスの感染拡大を防止するため、嘔吐物を適切に処理(消毒)することが重要です！

<院内研修風景>



嘔吐・下痢処理セット
(ノロセット)

嘔吐の飛散範囲は
平均1.6m～2.3m

想像以上に
飛散します！



適切な処理を行わなければ、綺麗にしたつもりでも汚染は残っています。→



院内研修では、発生時にすぐに対応できるよう个人防护具の着脱や嘔吐物の処理方法について実践し、適切な方法で実施できているかふき取り後の確認も行っています。

わかくさ布施居宅介護支援事業所 のご紹介

わかくさ布施居宅介護支援事業所 管理者 西口 和弘

わかくさ布施居宅介護支援事業所は大阪府東大阪市に位置し、介護保険制度施行と同じ2000年に設立されました。所在地は、近鉄奈良線の河内小阪駅から徒歩5分の場所にあり、主任ケアマネジャー1名 ケアマネジャー2名 事務員1名が在籍しており、管理者の私は2014年から着任して、10年以上地域で活動しています。

事業所の特色として、地域包括支援センターや地域の医院やクリニック・病院との連携を大切にしています。要支援から最期の時までを担当させて頂き、本人やご家族の状態に合わせたサービスの提案をさせて頂いています。また、訪問看護ステーションと併設していることもあり、様々な状況に合わせた支援をしています。

《自宅で過ごしたい気持ちに寄り添う》

以前担当させて頂いた知的障がいのある65歳のAさん。野球観戦が生きがいで、応援しているチームの試合には球場まで足を運ぶほど、何よりも楽しみにされていました。しかし、応援しているチームが負けるとご自身の気持ちをコントロールすることが難しく、ご自宅周辺にゴミなどを投げ込んでしまい、トラブルになることが多くありました。それでも、生活リズムを整えながら、球場へ応援に行く予定を立てるとキラキラした目で数日を過ごし、観戦後嬉しそうに、「また行きたい」と話される姿は活力があふれていました。障がい就労の管理者、地域の方、ご家族と連携しながら、在宅生活が少しでも穏やかに過ごせるように、ご自宅のテレビ観戦や球場での応援が楽しめるように支援を続けました。

最期は、ご自身で身動きを取るのが難しくなり施設で過ごされました。施設での生活に移られましたが、ご家族から、「自宅での生活を長く支えて頂き、好きな野球の応援にも何度も行けて嬉しかったと思います。ありがとうございました」と声をかけて頂きました。

地域トラブルが多く大変なケースでありましたが、野球観戦の後、笑顔でその様子を楽しそうにお話くださった姿を思い出し、在宅支援に関われてとてもよかったと感じています。

私たちは地域に根ざし、必要な介護サービスを調整し、利用者さんが在宅での生活を送りたい気持ちを支え、安心して生活ができるように支援を行っていきたいと考えています。



近所の「がん診療拠点病院」で、 安心の「早期治療」と「継続治療」を

—当院は2011年に大阪府から「がん診療拠点病院」の指定を受けました—

がん診療の大事なポイント

①早期発見

初期のがんほど完治しやすいです。近所の病院
ならすぐに都合の良い時間に検査予約ができます。

②早期治療

がんと分かったら、早く治療をすべきです。
当院では迅速な治療を行います。

③救急治療

病状によっては緊急に入院して処置をしないと命に
かかわることも多いです。がんの手術をして退院
した後や、抗がん剤の治療中に状態が悪くなることも
ありますが、当院は24時間365日救急患者さんに
対応していますので安心です。

若草第一病院 院長 山中 英治

④継続治療

がん治療は手術したら終了ということは少ない
です。手術の後に後遺症が残ることや体力が
低下することもあります。当院はいつでも
対応できますのでご安心ください。

⑤緩和ケア・在宅医療

残念ながら、がんは治らないことや再発する
ことがあります。当院では訪問看護や訪問診療
の医師と連携して在宅医療を行っています。
急変時の対応も安心です。

ぜひ、もしもの時も安心な地元のがん拠点病院で
治療を受けられることをお勧めいたします。

第1回 市民講座

若草第一病院 地域連携課

2025年8月30日(土)に東大阪市文化創造館で市民講座を開催いたしました。開催当日は残暑が非常に
厳しく、また土曜日の午前中という貴重なお時間にも関わらず、100名を超える皆さまにご参加いただき
ました。ご参加いただきました皆さま、協力いただきました皆さまには、深く御礼申し上げます。

原口医師



講演は、「膝と股関節の痛みと治療」を原口医師が、
「首と腰の病気と治療」を小谷医師が、その原因や
治療法、経過等についてそれぞれ専門の医師から
わかりやすく発表され、会場内では身近な症例で
あることから納得や感心の声が多く聞かれたり、
講演中には時折笑顔が見られたりと終始
和やかな雰囲気でした。また講演後の質疑応答
では、予定の時間が足りなくなるほどたくさんの
質問をいただき、終了後も発表した医師が参加者
の方に囲まれるなど、非常に盛況な開催と
なりました。

小谷医師



2026年1月17日(土)に第2回の開催を計画しております。

次回の市民講座にもぜひご参加ください。



ナラティブ ～私の心に残る看護体験～

これまでの看護経験の中で、今でも心に残っている患者さんとの関わりはどのようなものだったのでしょうか…

心に残る看護場面を振り返って

わかくさ竜間リハビリテーション病院
竜間棟3階西病棟 向山 友菜



Aさんは自宅で食事摂取量が減少し、日常生活動作も低下していたため救急搬送となり、肺炎と診断されました。そしてリハビリを目的として当院へ入院された患者さんでした。当初からAさんは自宅へ退院したいという希望が強く、施設も視野に入れながら、自宅へ退院することを目標としていました。自宅退院に向けて、少しずつ、順調に経過していましたが、退院直前にAさんの状態が急変しました。最初は意識もありましたが、状態は悪化していき、医師から息子さんに、命に係わる状況であることが説明されました。Aさんを受け持った日、私が訪室するとAさんは下顎呼吸をしており、その後、心肺停止状態となったため、急遽、蘇生処置を行うことになりました。心拍は再開しましたが、数日後、Aさんはお亡くなりになりました。

新人看護師だった私は、急変した患者さんに実際に関わることが初めてでした。その時私は、焦ってしまい、動揺し、ひとりでは何も動くことができず、先輩に指示されるまま行動することで精一杯でした。この経験から私は、急変時、看護師は常に冷静に判断し、迅速に対応する

ことがとても重要だと学びました。また、ご家族の立場になって考え看護師として働く上で、自分の家族ならどう思うのか、看護師として何ができるのかを考え寄り添うその姿勢を大切にしていきたいという思いが強くなりました。

回復期リハビリテーション病棟で働く看護師は、患者さんが入院時と比較し、良くなっていく姿を傍で支えることができます。それが私のやりがいでもあります。しかし、必ずしもそのような患者さんばかりではないということ、そのために急変時など、予想外の経過に対応できる準備をしておかなければいけないということを、改めて感じました。この学びを活かし、私が理想とする看護師像に近づけるよう、また理想の看護ができるよう、日々患者さんやそのご家族と関わっていきたいです。



介護老人保健施設 竜間之郷でイキイキと働く

看護師&介護福祉士のご紹介

お仕事内容



入所されている利用者さんの検温、入浴助助、点滴、経管栄養などを行っています。安心して施設で過ごしていただくことを大切にしながらケアを行っています。



竜間之郷 2階
権代 ほのか

看護の仕事で大事にしていること

医療と介護の中間的立場として、利用者さんの変化に気付いたり、適切なケアに繋がったりすることを大事に思いながら関わっています。

仕事のやりがい

医療的な部分だけでなく、日常生活の支援や生活に寄り添った看護ができるところにやりがいを感じます。

プライベートでは…

趣味は野球観戦(高校野球)です。春・夏ともに、休日は甲子園で観戦しています。選手だけでなく、学校や地元全体が一丸となって戦っているところに感動し、自分も元気をもらっています。

仕事の悩み

病院に比べて看護職員の数が少ないので、協力しながら仕事を進めることの難しさを感じることもあります。先輩方とコミュニケーションを図りながら、円滑に動けるよう意識しながら働いています。

当施設には看護職・介護職を合わせて50名以上が在籍しています。

この号では、病棟でイキイキと働いているお二人に、「仕事で大事にしていること」や「やりがい」などについて聞いてみました。



竜間之郷 2階
畦崎 英樹



お仕事内容

利用者さんの笑顔に寄り添いながら食事や入浴移動などの日常をサポートしています。小さな変化にも気づけるよう心がけています。



プライベートでは…

休日は子供達と公園へ遊びに行ったりして子供の笑顔で癒されています。

一人の時にはPCゲームや動画視聴が気分転換になり仕事への活力にもなっています。



介護の仕事で大事にしていること

利用者さん一人ひとりの気持ちに寄り添い、安心して過ごせるように丁寧な関わりを大切にしています。信頼関係を築くことを心がけています。

仕事のやりがい

「ありがとう」の言葉や笑顔に触れるたびにこの仕事をしていたよかったと感じます。誰かの役に立てる喜びがやりがいです。



仕事の悩み

体力的にきつい日もありますが、利用者さんのためにどう関わるか悩むこともあります。フロアスタッフで支え合いながら乗り越えています。

次号では、在宅医療の看護師とケアマネジャーをご紹介します。

外来表のご案内

若草第一病院 外来担当医表

当院は病診連携のもと、紹介予約を基本としております。
急患につきましてはお電話にてお問い合わせください。

TEL 072-988-1409
FAX 072-982-5425

外来担当医表は都合により変更する場合がございますので必ずご確認のうえご来院ください。

午前診：9:00～12:00

午後診：完全予約制となっており、一部の診察を除き専門外来のみです。

●：紹介のみ、○：予約制

2025年10月1日現在

		月	火	水	木	金	土
		山口 哲央	担当医	担当医	赤井 亮介	石川 裕将	担当医
午前	内科	岡本 麻知子	田中 康貴	賀来 宏司	小谷 晃平	担当医	
	消化器内科	岡田 章良	遠山 まどか 診察時間9:30～12:00	担当医	岡田 章良	龍華 庸光	瀬川 哲也
	循環器内科	高柳 猛彦	●○森 益規 診察時間9:30～12:00	竹田 征治	●○担当医	高柳 猛彦	武田 徳弘
	呼吸器内科	棚野 吉弘	—	柏尾 誠	姜 成勲	—	—
	血液内科	高桑 輝人 診察時間9:30～12:00	岡山 裕介 診察時間9:30～12:00	高桑 輝人 診察時間9:30～12:00	岡山 裕介 診察時間9:30～12:00	日野 雅之 診察時間9:30～12:00	—
	小児科	吉村 彰友	吉村 彰友	吉村 彰友	吉村 彰友	吉村 彰友 診察日第2・3・5週	—
	脳卒中センター	熊谷 哲也	担当医	松井 雄一	宇野 貴宏	熊谷 哲也	担当医
	外科	中本 博之	山中 英治	池側 恭洋	●○山中 英治 診察時間9:00～10:00	田村 地生	緩
	緩=外科・緩和ケア	辻本 由美子	—	—	小谷 善久 辻本 由美子 診察時間9:30～12:00	西谷 太助	小田 道夫
	整形外科	有賀 健太	農野 啓正	—	○原口 圭司	—	—
	人工関節センター	—	○原口 圭司	—	—	—	—
	形成外科	担当医 診察時間9:30～12:00	—	西川 侑輝	—	—	—
	皮膚科	—	岡田 真央	—	—	—	—
	婦人科	—	小林 理章	—	小林 理章	—	—
	眼科	—	福田 全克 診察時間9:00～11:30	—	青松 圭一 診察時間9:00～11:30	○米田 廣美 診察時間9:00～11:00	—
	泌尿器科	松崎 和炯	担当医	担当医 診察時間9:00～11:00 原田 二郎 診察日第1・3・5週	松崎 和炯	—	三島 崇生 診察時間9:00～11:30
	耳鼻いんこう科	天野 かおり	天野 かおり	天野 かおり	—	天野 かおり	—
午後	神経内科	—	—	—	○山口 哲央 診察時間14:00～16:00	—	—
	心血管外科	—	—	—	—	●○長阪 重雄 診察時間13:30～16:00	—
	整形外科	小谷 善久(脊椎) 診察時間13:00～15:30	—	—	有賀 健太(脊椎) 診察日第1・3・5週 診察時間13:00～15:30	—	—
	肩・スポーツ外来	—	—	—	今田 光一 診察日第2・4週 診察時間13:00～15:30	—	—
	外科	—	—	北川 克彦 診察時間13:30～16:30 (受付時間13:30～16:00)	—	—	—
	形成外科	担当医	—	●西川 侑輝	—	—	—
	皮膚科	—	岡田 真央	—	—	—	—
	眼科	—	—	—	○予約検査 室田 卓之 診察時間14:00～17:00 (受付時間14:00～16:30)	—	—
	泌尿器科	○予約診療・検査	—	担当医	—	—	—
	セカンドオピニオン外来	○完全予約制です ※月～金曜日で担当医と日程を調整し相談日程をご連絡いたします					

わかさ電間リハビリテーション病院 外来担当医表

2025年10月1日現在

		月	火	水	木	金	土
午前 9:00～12:00	内科	西尾 健資	杉口 茂	藺田 智弘	紙谷 富夫	錦見 俊雄	—
午前 9:00～12:00	歯科	貴島 真佐子	貴島 真佐子	貴島 真佐子	貴島 真佐子	—	—

わかこうかいクリニック 外来担当医表

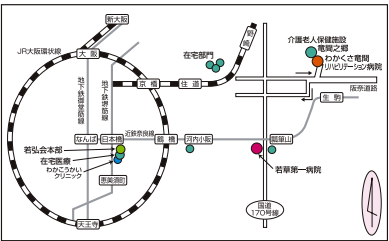
2025年10月1日現在

		月	火	水	木	金	土
午前 9:00～12:00	外来1診	城村 尚登	城村 尚登	城村 尚登	池岡 直子	城村 尚登	城村 尚登
午前 9:00～12:00	外来2診	西口 修平	—	西口 修平	—	—	西口 修平
午前 9:30～12:00	腹部エコー検査	池岡 直子	—	—	—	—	康 典利(第2・第4週)

社団の理念

最高の医療を提供し、
地域社会の健康と健やかな
人生に貢献します

当社は、東大阪市を中心に
機能や特質の異なる施設を擁し、
急性期医療から在宅療養にいたる
医療ネットワークを展開しています。



広報誌 わかさ 2025年 No. 132

発行：社会医療法人 若弘会
大阪市浪速区日本橋4-7-17

発行日：2025年10月15日

ホームページを開設しています。
<https://www.wakakoukai.or.jp>
e-mail: info@wakakoukai.or.jp



広報誌わかさの表紙を飾るお写真や
コラム、またご意見、ご感想などがご
ざいましたら、お待ちしております。



メールアドレス
QRコード



社団ホームページ
QRコード